

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	草津市域における総合的な減災対策の推進（防災・安全）											
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	草津市											
計画の目標	下水道施設の計画的な維持管理と事前点検調査を行い、事前防災、減災対策を実施し、安心・安全な暮らしを実現する。 大雨による家屋等の浸水被害の軽減と未然防止を図るため、雨水排水路の整備を進め、水害に強い都市を作り、安心・安全な暮らしを実現する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,474	A	1,474	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	下水道長寿命化計画に基づき標準対応年数が超過した下水道構造物の老朽対策率を43%（H28）から100%（H32）に増加。 下水道長寿命化計画に基づき標準対応年数が超過した下水道構造物の老朽対策率を43%（H28）から100%（H32）に増加。 長寿命化実施箇所数 / 長寿命化計画により実施すべき計画箇所数 4,610箇所 長寿命化計画により実施すべき計画箇所数は草津市公共下水道長寿命化計画の下水道蓋替個数に基づく	43%	91%	100%
2	総合地震対策計画に基づき主要な管渠の機能確保率を58%（H28）から71%（H32）に増加。 総合地震対策計画に基づき主要な管渠の機能確保率を58%（H28）から71%（H32）に増加。 重要管路耐震化済延長数 / 重要管路耐震診断計画延長数 24,904m 重要管路耐震診断計画延長数は草津市下水道総合地震対策計画に基づく。	58%	67%	71%
3	下水道による都市浸水対策達成率を19%（H28）から21%（H32）に増加。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合を19%（H28）から21%（H32）に増加。 下水道による都市浸水対策達成率（%）=（概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）） 3,023.3ha	19%	20%	21%
4	下水道施設のストックマネジメント計画に基づく点検・調査の実施率を0%（H28）から100%（H32）に増加。 下水道ストックマネジメント計画に基づく高リスク管及び中リスク管のTVカメラ・管口カメラ調査実施率を0%（H28）から100%（H32）に増加。 点検・調査実施延長 / 点検・調査を実施すべき延長 34.0km	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
指標3：下水道による都市浸水対策達成率の目標値は、「草津市域における総合的な減災対策の推進（防災・安全）（重点計画）の合算値とする。														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	改築	草津市公共下水道長寿命化計画策定	計画策定	草津市						3		未策定
		長寿命化																	
	A07-002	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	改築	草津市公共下水道長寿命化計画実施	管路施設(マンホール蓋)	草津市						348		策定済
		長寿命化																	
	A07-003	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	改築	草津市公共下水道総合地震対策計画策定	計画策定	草津市						5		未策定
		総合地震対策																	
A07-004	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	改築	草津市公共下水道総合地震対策計画実施	管路施設	草津市						298		策定済	
	総合地震対策																		
A07-005	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	改築	草津市公共下水道ストックマネジメント計画	管渠・人孔点検調査・対策工事	草津市						120		策定済	
	ストックマネジメント計画																		
A07-006	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	矢橋第2排水区	雨水渠 3,000×1,000 L=100m	草津市						45		-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	北川第3排水区	雨水渠 600~700 L=20 0m	草津市						126	-	
	A07-008	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	新草津川左岸第2排水区	雨水渠 1,500×1,500 L=15 0m	草津市						30	-	
	A07-009	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	新草津川左岸第4排水区	雨水渠 1,100~1,350 L= 1,200m	草津市						335	-	
	A07-010	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	新草津川右岸第2排水区他	調査、設計、用地買収	草津市						160	-	
	A07-011	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	北川第1排水区	舗装 A=555㎡	草津市						4	-	
											小計						1,474		
										合計						1,474			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

<p>事後評価の実施体制</p> <p>草津市上下水道事業運営委員会にて、事後評価を実施</p>	<p>事後評価の実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年11月9日 <p>公表の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草津市のホームページに掲載する
--	---

事業効果の発現状況

<p>定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各種計画を策定し、それらの計画に基づいた管路やマンホール等の下水道構造物の状態把握と対策を実施したことで、老朽化や地震災害による破損等のリスクの低減につながった。 ・雨水渠整備により概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全な区域の拡大に寄与した。
<p>定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「草津市建築物の浸水対策に関する条例」とハザードマップを連携させて運用するすることで、建築主に対する浸水対策の情報提供や浸水対策の指導につながり、浸水被害の抑止に寄与している。

特記事項（今後の方針等）

<p>自然災害による被害リスクの低減や、下水道サービス水準の維持を図るため、草津市上下水道施設管理計画に基づいて、以下のような取組を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度未実施の耐震診断後から耐震化対策工事に着手しているため、今後も継続して耐震化を進め、汚水管渠の機能を確保する。 ・都市浸水対策に向けて、一級河川や道路整備と整合を図りながら、計画的に雨水整備事業を実施する。 ・点検・調査が終わっていない下水管路は点検・調査を継続して実施するとともに、今後は引き続きストックマネジメントを実施していく。 <p>下水道構造物（マンホール蓋）の老朽対策は今後、付近の他工事に合わせて計画的に実施する。</p> <p>継続計画となる「草津市域における総合的な減災対策の推進（防災・安全）」において雨水排水路の整備を進め、水害に強い都市を作り、安心・安全な暮らしを実現する。</p>
--

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	99%
2	最終目標値	71%
	最終実績値	84%
3	最終目標値	21%
	最終実績値	20%
4	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

・マンホール蓋の交換工事を進め、おおむね目標を達成した。

・予定通り事業を実施したことから、目標を達成した。

・雨水整備工事を進め、おおむね目標を達成した。

・予定通り事業を実施したことから、目標を達成した。